

大阪・夢洲地区特定複合観光施設設置運営事業
令和 7 年度 モニタリング結果報告書（案）
【概要版】

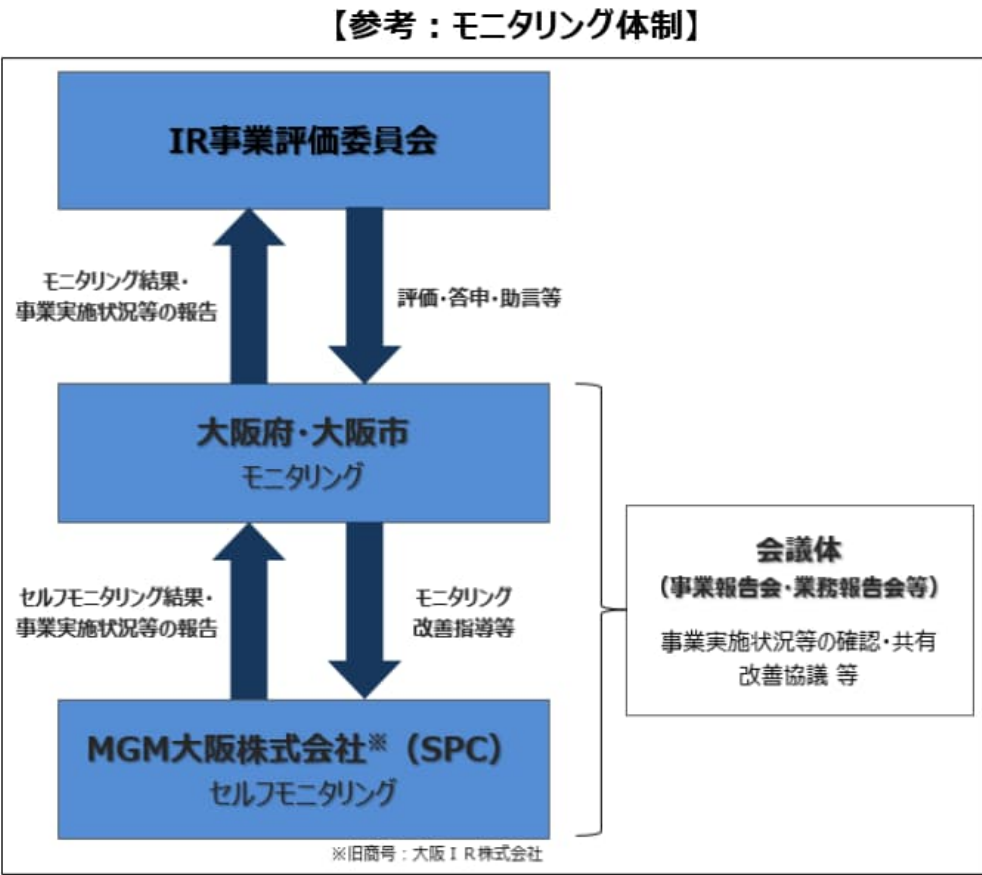
令和 8 年（2026年） 6 月 26 日
大阪府・大阪市

令和7年度 モニタリング結果報告書（案）の概要

1. 府市モニタリングの実施について

- 府及び市は、令和7年度における設置運営事業の実施状況等について、SPCによるセルフモニタリング結果を踏まえ、書類による確認、SPCへのヒアリング、会議体による確認、実地調査及びIR事業評価委員会による委員会評価等により、モニタリングを実施

書類による確認	SPCから提出されたモニタリング書類に基づき、設置運営事業が適正・確実に遂行されているかを確認
SPCへのヒアリング	SPCに対してヒアリングを実施し、ヒアリング内容も踏まえて、設置運営事業が適正・確実に遂行されているかを確認
会議体による確認	- 事業報告会、業務報告会及び連絡会議を開催 - SPCからセルフモニタリング結果や事業実施状況の説明・報告を受け、設置運営事業の進捗状況、課題等の確認及び情報共有等を実施
実地調査	IR施設の建設工事の現地・進捗状況等を確認するための現地確認を実施
IR事業評価委員会による委員会評価等	- IR事業評価委員会に対して、令和7年度のモニタリング結果及び認定区域整備計画の実施状況を報告 - 委員会評価等を取得（予定）



2. モニタリング結果（1/3）

【総括】

- 令和7年度における設置運営事業の実施状況等について、法令等、関連協定及び本事業関連書類に基づき適正かつ確実に遂行されていることを確認
- また、令和7年度の事業実施状況等について、事業継続の阻害要因その他是正要求措置が必要と認められるような事項は見当たらなかった。

【設計・建設等モニタリング】

(1)設計・建設等の実施体制	・ 専門人材を有する中核株主からの支援や国内外での豊富な実績と専門的知見を有した設計・建設会社等との連携、中核株主による設計・建設会社等の業務遂行の監督等により、設計・建設等業務を実施する上で必要な体制を適切に構築
(2)設計・建設等の実施状況	・ 準備工事及び詳細設計を完了させ、令和7年4月にIR施設の建設工事及び整備に着手する等、認定区域整備計画に記載したIR事業の工程に沿って、設計・建設等業務が進捗していることを確認 ・ 詳細設計の進捗等に伴う、一部規模・諸室配置等の見直しについて、政令要件の適合に影響するものではなく、各IR施設の実質的な提供機能に支障を生じさせるものでないことを確認した上、令和7年9月に認定区域整備計画の軽微な変更の届出を実施
(3)関係者との協議等の状況	・ 夢洲関連工事工程調整部会及び夢洲関連工事連絡調整ワーキングに参画、万博・IR連絡調整会議を開催したほか、連絡会議、業務報告会等の定期的な協議・調整の場や緊急連絡体制を整備 ・ 府及び市その他関係者との間で適切に連絡・調整を行いながら、各種業務を実施

令和7年度 モニタリング結果報告書（案）の概要

2. モニタリング結果（2/3）

【開業準備モニタリング】

(1) SPCの事業実施体制	- SPC社内体制は、中核株主から派遣された代表取締役2名及び監査役1名の計3名の役員並びに中核株主からの出向者の体制 - 経理、企画、総務、内部監査担当に加え、人事、広報・渉外担当及び管理部長を配置 - SPC代表取締役による指揮命令・意思決定の下、中核株主や協力会社からの支援等により、必要となる業務を実施する上で十分な実績・ノウハウ・運営能力を備えた事業実施体制を構築
(2) 開業準備の実施状況	- 開業準備に関し、下記の実施に着手・実施されたことを確認 - 開業準備計画の作成に着手 - 商号の変更やそれに伴うホームページのリニューアルなど、マーケティング・ブランディング活動に着手 - 国内外の特徴ある集客コンテンツの視察やギャンブル依存症対策の専門資格の取得など、情報収集・知見蓄積の取組を実施 - PCO、観光事業者、交通事業者などの各分野に知見を有する企業、団体等と協議、意見交換を実施し、ステークホルダーとの関係を構築
(3) IR整備法及び関連協定に定める手続の履践状況	IR整備法及び関連協定に定める手続が、適切に履践されていることを確認
(4)反社会的勢力の排除	- 反社会的勢力排除のための行動指針を運用 - IR事業の各種業務に係る契約の締結等に際しては、中核株主における信用調査等が実施されたほか、大阪IR工事暴力団等排除協議会において、IR工事に係る請負契約、委託契約等の相手方等について暴力団排除照会を行う等、反社会的勢力を排除するための措置を実施 - 同協議会会員に対する研修会等を実施

令和 7 年度 モニタリング結果報告書（案）の概要

2. モニタリング結果（3 / 3）

【財務モニタリング】

(1) SPCの資金調達状況	- 金融機関との間で5,850億円のシニアローンの融資契約、少数株主（22社）との間で計1,270億円の株式引受契約を締結済 - 令和 7 年度の必要な資金需要に対しては、中核株主の出資及び消費税ローンの借入実行により適切に対応
(2) SPCの財務状況	IR施設の営業の開始前であることから、令和 7 年度において、SPCは102億円の当期純損失を計上しているが、必要な資金需要に対しては、中核株主の出資及び消費税ローンの借入実行により適切に対応
(3)初期投資の実行状況	初期投資額約 1 兆5,130億円（見込み）に対して、令和 8 年 3 月末時点において、中核株主からSPCに対して、累計約1,842億円を出資

【本件土地課題対策の実施状況の確認】

- 令和 6 年 8 月に着手した地中障害物撤去工事について、令和 7 年 6 月に工事を完了したこと、令和 5 年12月に着手した液状化対策工事及び令和 7 年 4 月に着手した建設工事に併せて実施する土壌汚染対策工事については、大阪府・市との間で適宜協議・調整しながら、工程に沿って実施されていることを確認

3. 是正要求措置

- 令和 7 年度の事業実施状況等について、事業継続の阻害要因その他是正要求措置が必要と認められるような事項は見当たらなかった。

参考：MGM大阪株式会社の財務報告書（概要）

○財務報告書について

- 認定設置運営事業者等（MGM大阪株式会社）は、事業年度ごとに、財務報告書を認定都道府県等（大阪府）の同意を得て、事業年度経過後3月以内に国土交通大臣に提出【IR整備法28条4項】

提出先	国土交通大臣
提出日	2026年6月29日（予定）
事業年度	第3期 （自2025年4月1日 至 2026年3月31日）
名称	MGM大阪株式会社
代表者の役職氏名	代表取締役会長 渡辺 展希 代表取締役社長 エドワード・パウワーズ
本店の所在の場所	大阪府大阪市北区中之島三丁目3番23号
（添付書類）	- 財務報告書の添付書類(定款、監査人事業監査報告、監査人財務監査報告、公認会計士等監査報告書、内部統制監査報告書) - 財務報告に係る内部統制報告書 - 確認書

＜大阪府による財務報告書の同意＞

- 大阪府は、事業年度（第3期）における財務報告書等について、四半期毎に行った四半期報告書等のモニタリング結果（同意）も踏まえてモニタリングを実施の上、同意
- 四半期報告書等及び財務報告書等のモニタリングに当たっては、専門性を有した外部アドバイザー（公認会計士を含む）からの支援を受け、外部アドバイザーから財務報告書等に関する確認結果を受領

※特定複合観光施設区域整備法

第28条（認定設置運営事業者等が行う業務の会計）

- 4 認定設置運営事業者等は、国土交通省令で定めるところにより、事業年度ごとに、次に掲げる事項を記載した報告書（以下この条において「財務報告書」という。）を、認定都道府県等の同意を得て、当該事業年度経過後三月以内（やむを得ない理由により当該期間内に提出することができないと認められるときは、国土交通省令で定めるところによりあらかじめ国土交通大臣の承認を受けた期間内）に、国土交通大臣に提出しなければならない。

参考：MGM大阪株式会社の財務報告書（概要）

○貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部	前事業年度	当事業年度	増減	主な増減内容	負債の部	前事業年度	当事業年度	増減	主な増減内容
流動資産					流動負債				
現金及び預金	7,607	6,759	△848		1年内返済予定の長期借入金	114	373	259	
未収消費税等	754	3,654	2,900		未払金	4,592	2,446	△2,146	融資関連費用
立替金	－	9,781	9,781	府市立替金	未払法人税等	314	560	246	事業税、法人税
その他	0	1	1		その他	241	241	0	
流動資産合計	8,362	20,197	11,835		流動負債合計	5,263	3,621	△1,642	
固定資産					固定負債				
有形固定資産					長期借入金	373	2,015	1,642	消費税ローン実行
建物（純額）	－	87	87	主に仮設工事費	長期未払金	－	775	775	
構築物（純額）	－	138	138	主に仮設工事費	固定負債合計	373	2,790	2,417	
器具及び備品（純額）	－	13	13	主に仮設工事費	負債合計	5,636	6,412	776	
建設仮勘定	15,310	103,858	88,548	主に本体工事費	純資産の部				
有形固定資産合計	15,310	104,097	88,787		株主資本				
投資その他の資産					資本金	35,832	92,132	56,300	5月、9月、11月、1月の増資による増加
長期前払費用	2,025	2,025	0		資本剰余金				
差入保証金	17,756	17,762	6		資本準備金	35,832	92,132	56,300	5月、9月、11月、1月の増資による増加
長期立替金	13,331	15,865	2,534	府市立替金	資本剰余金合計	35,832	92,132	56,300	
投資その他の資産合計	33,113	35,653	2,540		利益剰余金				
固定資産合計	48,423	139,750	91,327		その他利益剰余金				
					繰越利益剰余金	△20,514	△30,728	△10,214	
					その他利益剰余金合計	△20,514	△30,728	△10,214	
					株主資本合計	51,150	153,536	102,386	
					評価・換算差額等				
					評価・換算差額等合計	－	－	－	
					純資産合計	51,150	153,536	102,386	
資産合計	56,786	159,948	103,162		負債純資産合計	56,786	159,948	103,162	

参考：MGM大阪株式会社の財務報告書（概要）

○損益計算書

(単位:百万円)

損益計算書	前事業年度	当事業年度	増減	主な増減内容
営業収益	—	—		
営業費用	1,135	4,599	3,464	租税公課、賃借料、業務委託費
営業損失（△）	△1,135	△4,599	△3,464	
営業外収益				
その他	2	0	△2	
営業外収益合計	2	0	△2	
営業外費用				
支払利息	3	19	16	消費税ローン支払利息
融資関連費用	6,048	4,851	△1,197	
その他	166	741	575	
営業外費用合計	6,218	5,612	△606	
経常損失（△）	△7,351	△10,211	△2,860	
特別利益				
特別利益合計	—	—	—	
特別損失				
特別損失合計	—	—	—	
税引前当期純損失（△）	△7,351	△10,211	△2,860	
法人税、住民税及び事業税	2	2	0	
法人税等調整額	—	—	—	
法人税等合計	2	2	0	
当期純損失（△）	△7,353	△10,213	△2,860	

参考：MGM大阪株式会社の財務報告書（概要）

○キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

キャッシュ・フロー計算書	前事業年度	当事業年度	当事業年度の主な内訳
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前当期純損失（△）	△7,351	△10,211	
減価償却費	－	98	
融資関連費用	6,048	4,851	
支払利息	3	19	消費税ローン支払利息
その他	△79	1,183	
小計	△1,378	△4,057	地代、法人事業税、業務委託費等
利息の支払額	△3	△19	消費税ローン支払利息
法人税等の支払額	△2	△2	
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,384	△4,079	
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△7,474	△94,215	建設仮勘定支払
保証金の差入による支出	△2,578	△6	
長期前払費用の取得による支出	△2,025	－	
長期立替金の支払による支出	△9,079	△13,550	土地課題対策費用支払
その他	－	292	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,157	△107,479	
財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入金による収入	488	2,015	消費税ローン実行
長期借入金の返済による支出	－	△114	消費税ローン返済
株式の発行による収入	47,333	112,205	5月、9月、11月、1月の増資
融資関連費用の支払額	△18,514	△3,394	
財務活動によるキャッシュ・フロー	29,306	110,711	
現金及び現金同等物に係る換算差額	－	－	
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	6,764	△847	
現金及び現金同等物の期首残高	842	7,607	
現金及び現金同等物の期末残高	7,607	6,759	